平成28年度第3回カンボジア訪問日程(詳細)

訪問日 平成29年1月19日(木)~30日(月)

訪問者 1班:平出 暁 金田勝己 杉浦 修 近藤伴和 浦野憲治 山本佳樹 伊藤真理子(同行者)

2班:神崎恭紀 清水孝子 金田文子 ※23日(月)帰国 3班:足立泰敏 杉浦孝 (以下同行者)杉浦陽子 佐藤和美 佐藤富士子

※24日(火)合流

宿泊	スとすこ(スケー流 日地 シェムリアップ市Pokambor 通り「アンコール・リビエラ ホテル」(RCO有)(連泊)		
19日	第1班 出国 中部国際空港 → バンコク空港 → シェムリアップ空港		
(木)	11:00 (TG645) 15:40 18:25 19:45 (TG2590)		
	第2班 出国 中部国際空港 → ホーチミン空港 → シェムリアップ空港		
	10:30 (VN341) 14:50 16:00 17:00 (VN3821)		
	・第2班が 夕食:モイモイ(チア・小出夫妻、ルー校長等)と翌日以降の日程打ち合		
	わせを行う		
	・関西学院大の仲尾唯子さんと榎本夕衣さんは全日程同行していただくことになった。		
20日	→ (午前)バイヨン中学校訪問(10名及び、大滝さん、仲尾・榎本・通訳サンボー)		
(金)	・持参したピアニカ、入賞カップ、クツ、メジャー等を渡す。		
	•「トイレ棟」作成クラウド・ハンデング達成確認8:45		
	体育(運動会の準備) 理科・数学の授業打ち合わせ		
	9:15~ 運動場コース整備(コース地ならし・草取り、スタート位置決め等)		
	10:50~ 運動会応援ボンボン作成		
	11:20~ 理科(杉浦)数学(浦野)の授業について打ち合わせ		
	L		
	・夕食: For Life レストラン (大滝、仲尾・榎本同行)		
21日	(午前) バイヨン中学校訪問(10 名及び仲尾・榎本・大滝・サンボー) ※車 2		
(土)	体育(運動会の練習)		
	9:00~ リレーとバトン渡し・オープンコース(金田) 100 m走の練習(神崎)		
	10:00~ ボンボン作り(女性陣) V T R ナレーター・字幕作り(杉浦・サンボー)		
	11:00~ 仲尾、榎本は日本語指導		
	(午後) <バイヨン学区小学校訪問> (ルー校長、体育主任同行) ・2クラスのみの小さな学校。英語の授業を参観する。中には、英語で話しかけてくる小学生も居て、人懐っこい子ども達であった。 〈西バライ見学〉 ・東西8km×南北2km大きな湖のような溜め池であり、とても人造湖とは思えない大きさである。		
	- いへささとめる。 - ・堰堤から、エンジン付きの木造船に乗って、中心寺院「西メボン」に渡る。島では		
	遺跡発掘中であり、大型クレーンが3基設置されていた。寺院を構成していた石組		
	などが並べられ、彫刻も見受けれて昔の面影を残していた。		
	・地元の人々も観光に訪れ、島では酒盛りまで行われていた。涼しいのでちょとした		
	避暑地の様である。		
	・夕食:M R. GriⅡ(タワービールが名物、蛙の足料理有)		

22 🖯 (午前) バイヨン中学校運動会 通訳 カンちゃん 5:30集合 ランチボックス調達 (\Box) (菓子パン2、食パン2、フルーツジュース1、ジャム) 6:00~ 朝食(生徒はおかゆ) 材料はオアシス負担 6:10~50 運動場整備 6:50 教員養成校生徒来校20名 7:25~ 入場開始 7:34~ 運動会プログラムの紹介 7:39~ 国歌斉唱 7:40~ 校長挨拶、来賓祝辞 7:52~ ラジオ体操 8:04~ 来賓競技5人6脚リレー (州·市教育関係者、村長等地元関係者、地元警固団) 8:19~ 徒競争 <以降プログラム通り進行する> 10:36~ 踊り(チョーコンプッ) 10:43~ 閉会のあいさつ 10:43~ 表彰式 10:59~ 閉会式 11:30~13:00 <昼食>材料JST負担、 *昼食会場は駐輪場周辺林の中 生徒・・・ココナッツカレー、ライス 来賓・教職員・・・雷魚のフライ、豚肉スープ、野菜、ライス、ビール 生徒は大盛りにして大食し、ご飯が足らなくなりあわてて追加で鍋2杯を炊く。 地元村長グループはJST「チアさん」差し入れの日本酒も飲んで、大宴会となる。 夕食: レッド・ピアノ (パブ・ストリート) カクテル 「トゥーム・レイダー」が名物 2 3 H (午前)*バイヨン中学校:作文指導(平出・杉浦・浦野・清水・伊藤・榎本 6名) (月) 9:00~40 全クラスアンケート調査・・指導杉浦、ルー校長 思い出に残った事、やりたい種目、思い出のシーンの絵 ・自分の考えをまとめて文にする力が無い。絵を描く習慣も少なく四苦八苦である。 イメージで絵など板書するが、それに引きずられる。 ・英語で記述している生徒あり、感心する。 9:40~10:40作文より選定した抽出生徒(清水、サンボー)とVTR撮り (杉浦) 10:50~11:30 体育倉庫の掃除と物品の整理整頓(6名) 金田先生の指示による作業 *教員養成学校運動会練習(金田・近藤・山本・神崎・文子・仲尾) $7:00\sim11:00$ *ルー校長より ・発電機が欲しいとの要請あり。太陽光発電機が容量不足で揚水できない。 ・早急に対処願うとの依頼・・足立理事長と相談すると約束する ・小学校に運動会を普及したいが、困難を伴っている。大きな原因は教員の給与が少 ない。その為、半日はアルバイトをしないと生活できない。学校だけに力を注げな い。とのルー校長の弁 〔午後〕舞踏学校参観は中止

<第2班帰国>神崎恭紀 清水孝子 金田文子

シェムリアップ空港 → ハノイ空港 → 中部国際空港 20:30(VN5968) 22:15 00:20(VN738) 6:30

夕食:モロッポー(4Fスカイラウンジ)川沿いにある日本人経営のレストラン

24日 第3班出国

(火)

〈集合〉 中部国際空港 → バンコック空港 → シェムリアップ空港 9:00 11:00(TG645) 15:40 18:25(TG2590) 19:45 (午前)

教員養成学校:運動会の練習 8:00~11:00

金田・山本・平出・サンボー

(午前) バイヨン中学校 通訳 サンボー

(1)33 (1) = 2 3 1 2 2 1			
	理科授業(杉浦、伊藤)	数学授業参観(浦野、近藤)	
2 限	顕微鏡の使い方を知り、水中の微 生物を観察(プロジェクタ利用)	3年 個数から割合を数表、グラフで表す	
3 限		1年 負の数を含む分数の掛け算の仕方	
4 限	"	2年 負の数を含む指数計算	

※数学・・・授業者との懇談11:10~11:40

ルー校長、数学教師2、浦野、近藤

- ・教科書は生徒持ち帰りか?→1年間の貸与である
- 教科書の指導書や年間計画はあるか?→指導書はない。以前はあった。計画はない。
- 生徒の評価はどのように実施しているか?
 - →毎月テストを実施し、結果を親に通知する。

年2回の定期考査で全教科点数を親に通知し、進級審査とする。留年あり。

- ノートの使用は?→教科ごとに分けて板書など記入する。
- ※生徒の評価について
- ・テストは知識、技能がどれ程身に着いたか測定し、進級の判断とする。授業の中で 教師の発問や指導、思考の流れなどを把握する手段となっていない。あくまで、生 徒がどれだけ勉強して、学んだかの量の測定となっている。
- ・教師の指導力向上や指導方法の工夫、効果的な学習方法の模索などはない。
- ・指導書や年間計画が無いのは、教師が指導の目的を意識できず記述事項をそのまま述べたり、計画的な教材の消化をできない事になる。積み上げる数学では特に致命的である。

夕食:「テンプル」2F ソファー式テーブルで新鮮味あり(7人・仲尾・榎本・大滝) (食事代 100\$徴収)

19:30 空港へ出迎え(金田、平出)

20:30 第3班ホテル到着

・夕食をホテル隣中華料理屋にてとる。(平出、金田、浦野同行)

25日(水)

(終日) アンコール遺跡観光(杉浦夫妻・佐藤夫妻)

(午前) 教員養成学校訪問(金田、近藤、伊藤、サンボー)

7:00~9:00 運動会指導

(午前) バイヨン中学校訪問(杉浦、山本、浦野、平出,足立)

8:10~9:55 理科の授業2クラス 「顕微鏡で微生物を見よう」

・ミジンコや小さな水中生物を顕微鏡で見る練習。

10:00~11:30 打ち合わせ (足立理事長提案)

- ・蒲郡市まちづくり事業助成申請打ち合わせ
 - → 申請の趣旨説明と了解、予算取り等資料づくりへの協力要請

14:00~15:40 運動会についてバイヨン中学職員との検討会 司会・金田 <バイヨン中教員>

※改善点

- ・声援など盛り上がりに欠けた。
- ・綱引きで、人数の不揃いがあり問題があった。
- ・得点の理解が誤っている生徒がいた。

※効果的であった点

- ・昨年に比べて、多くの種目があり盛り上がった。
- ・新任で初めて経験したが、生徒の力を合わせるなど団結心や協力心の向上に大いに成功した。

<ルー校長>

- ・班分けがうまくでき、教員や生徒の分担など効果的と実感できた。
- ・各チームの練習計画や割り振りなど、担当者はよくやったと思う。
- ・運動会の最中では、一生徒が一人も倒れなかったのが嬉しい。体力が付いてきた証拠 である。
- ・各種関係団体や協力団体、地域住民へ運動会への参集やアピール、出席依頼を機会あるごとに行ってきた。
- ・感動したのは、親、近隣の住民、州・市教育関係者など多数の方々が参観してくれた事である。当日も昼食を摂りながら、学校の教育活動の紹介を行った。
- ・他校ではできない教育がバイヨン中学校で実践できていることが誇りとなっている。

<オアシス>

※良かった点

- ・昨年以上の観客の多さに感動した。ロープで的当てするなど特色ある種目が工夫されて良い
- ・生徒を前面に出すような教師の努力が随所に見られてとても良かった。

(応援、指示、食事)

- ・進行がスムースに行われ、先生方の指導が徹底されているのに感心した。
- ・校長が変わると教師も変わる。雰囲気が変われば学力も上がる。
- ・若い教師が、運動会をどうしたら良くなるか、各自思いを持って行動しているのも校 長の思いを十分受け止めている結果である。
- ・生徒インタビューの中で、家に帰ってから父母に褒められたとの声が多数あった。
- ・生徒は真剣さや緊張感の中、楽しさを味わって過ごしていた。
- ・綱引きや踊りで、小学生や親の参加が多くなり関心の高さを物語っている。

※改善点

- ・競技者の数をもっと増やせないか。生徒の出場の機会を多くしたい。
- ・得点板をもっと大きくして、皆が途中経過を見られるようにしたい。
- ・ラジオ体操は日本語のナレーターをやめるか、カンボジア体操に変えるか一考を。

- ・指揮者を多数にするなど、多くの生徒に活躍の場を与えたい。
- ・生徒の席はもっと競技が見られる位置や、隊形にしたい。
- ・今後には生徒の考えた種目も入れていきたい。
- ・危険を伴う種目(竹取ものがたり、投げ縄騎馬戦)は一考して、変更も。 <丁夫したい点>
- ・バトンゾーンの決定、監察員の判定旗の指導、行進の指導
- ・観覧席の設定の工夫。来賓の前を空ける、観覧席では立たない等
- ・式典の進行にメリハリをつける。開始・終了が不明確
- ・計時など記録を残したい。出場生徒の目標になり、意欲づけになる。
- ・リレー種目にはスエーデンリレーを入れて、男子の体力に合わせた工夫もしたい。

夕食: クリさんの店「ABBA CAFE」14名

26日(木)

(午前) チョンクニア村からトンレサップ湖遊覧見学

- ※水環境保全プロジェクト(三井物産環境基金補助)の一環となる行事
 - ・バイヨン中学校生徒3年69名、引率教員3名、ルー校長、小出陽子さん、 オアシス14名、 大滝さん、カンちゃん

7:30~ ①魚博士の佐藤さんからレクチャー

②トンレサップ湖遊覧 (乗船代 1人15\$)

10:30~11:20 ③港周辺のゴミ拾い

11:30~50小学校訪問

- ・湖は黄色に濁っている。水位の変動がないので、水が溜まって移動しない。その為、 ゴミやプラスッチクが浮かび、水が臭い。
- ・途中の土産物屋にはワニ、ニシキヘビ、ナマズが展示されていた。
- ・周辺は唯一遺跡のある小山があるだけで平らな土地となっている。
- ・生徒は村を出るのは初めてであり、嬉しくてちょっとした遠足気分であった。

昼食:Mamma Shop(ホテル裏のイタリアンレストラン)Pizzaが美味

(午後) 14:00~17:10 全員参加

教員養成校で運動会の練習参加と指導・・行進、リレー、障害物競争等

夕食: モイモイにてヤシ酒パーテー 18:00~20:30

<参加者> 州教育長、副長、チアさん、小出さん、ルー校長、

バイヨン中教員12名、オアシス12名、大滝さん、サンボー

- ・ヤシ酒、日本酒で大盛り上がり。スマイル君は酒がとても強い。ヤシ酒ラッパ飲み。
- ・女性教員も最初は遠慮して、ジュースを飲んでいたが途中から飲みまくりとなる。

27日 (午前) バイヨン中学校 9:10~10:55 (養成校指導は午後に変更) (金) <理科>30分で3年3クラス

・水中の微生物と細菌の繁殖・・・顕微鏡にて観察、シャレーの培養液に付着した手の細菌の繁殖観察

<体育>9:10~11:30 45分で4クラス

・リレーの有効的な練習や効果的なバトンタッチ方法を見つける。

※山本さん 食事代50\$徴収

(午後) 13:40~ ヨガ教室 大滝さん 伊藤、佐藤夫妻・杉浦夫妻 バイヨン地区ゴミ処理施設撮影 足立、近藤、山本、

> 13:50~17:00養成校運動会指導 金田、杉浦、榎本、平出、浦野、オラ前校長 玉入れ、タイヤ転がし、綱引き、開閉会式、踊り等

金田指導ポイント

- ①運動会の進行、ルールは役員で検討して周知を図り責任をもつこと。不都合があれば、その場で役員が相談して決めていくこと。
- ②係分担を明確にして、全員で運営していくこと。
- ・15:00頃から校長、体育主任が顔を出してあれこれ指示をだす。金田先生が業を 煮やして通訳のサンボーを呼んで通訳をさせるが、彼女は意図を理解できず自分 の判断で生徒に指示まで出す。最後は「俺の指示を通訳すればいい。余分な事は 言うな。」と怒ってしまった。校長経験があるので、つい自分の立場を忘れてしま うようだ。
- ・校長、体育主任、サンボー等の指示内容を見ていると、種目をこなす事が目的で、行事を通して生徒の自主性や主体性、連帯感、達成感を養うことを見失っている。

夕食: I V I V A (メキシコ料理) テキーラが美味、塩とライムを添えて一気飲み

28日(土)

(午前) 教員養成学校運動会 全員参加、大滝、仲尾、榎本、サンボー、小出陽子

6:30ホテル出発

7:45~ 生徒入場、プログラム紹介、国歌斉唱、ラジオ体操、ダンス、

8:00~ 伝統カンボジア舞踏(2宴)

8:10~ 校長挨拶、オアシス代表挨拶、選手宣誓、オラ前校長挨拶

8:30~ 障害物競争 リレー競走、ムカデ競争、タイヤ転がし競争、玉入れ、徒競争

綱引き、

9:45~ 参観者綱引き

9:55~ 全員参加「マディソン」踊り

10:01~12 閉会式 (成績発表、表彰と賞品授与) 国歌斉唱

- ・スタートは30分遅れたが、各種目が早く済み、最終的には予定通りの時間で終了した。
- ・総指揮者は練習時には金田先生に幾度も間違えて叱られていたが、本番では自信を持った態度で全体を指揮していた。又、サブリーダーともしばし進行の確認をする場面が見られ流石、大学生は違うなと思われた。
- ・監察や係生徒の動きもキビキビしていて、見ていても心地よい姿であった。
- ・競技備品設置係も全体の様子が分かっていて、素早い対応で競技の合間時間が少なく、 次の種目に移れていた。とても感心した。
- ・当日は快晴で雲一つない、運動会日よりであった。参観者もテント下や木陰など直射日 光に当たらないようにして声援を送っていた。浦野、近藤、杉浦は太陽光に当たり、体 調を崩した。

(午後)

14:00~15:00 足立、平出、山本「絵画教室訪問」

・展示会の作品提供依頼、教室運営資金提供、等打ち合わせ

夕食:「高級中華レストラン」オラ校長招待夕食会

オラ校長、奥様、お孫さん、州教育長、体育部長、養成校体育主任、事務長、若い教師、大滝、仲尾、榎本、オアシス(近藤、杉浦を除く)10名

29⊟

(午前) アンコールクラウ村観光

 (\Box)

- 10:00~12:00 全員、ルー校長
 - ・チアさんが個人で村の集会場や道路を作って、住人の生活向上に尽くした村である。
 - 昔ながらの住まいで、平屋建ての家屋であった。ある1家はホームステイをさせてくれるゆとりのある家であった。
 - ・ゆとるのある家は井戸が掘ってあり、ポンプで汲み上げることができる。
 - ・鶏は放牧され、豚は囲いの小屋の中で飼っている。中に米焼酎を作っている家有り。 試飲をした、山本さんは「アルコール度が高く、旨いが酔っぱらった」と喚いていた。
 - ・珍しい「綿の木」があった。実が付き綿の様な繊維を出すとの事。若い実は、食べられると、ルー校長が棒でたたき落とし試食をする。へちまに似ていて、少し甘みがある。が旨いものではない。
 - ・クメール語には昨日、明日という言葉や観念が無いとの事。それは家の周りに、ヤシ、タロイモ、パパイアの木を植えておけば食べる事に困らないので考える必要がないとの事。その為、外国人と付き合ったり、ビジネスを進めるには過去、現在、未来表現がはっきりしている英語がクメール語にとって代わり、特に若い人たちには必須言語となっている。小学校からの英語教育の必然性がここにあると言える。

〔午後〕

昼食:モイモイ農園 12:00~13:30

・モイモイ食堂の弁当とアンコールビール、村で買った米焼酎で宴会をする。パパイヤ やマンゴーの差し入れがあり、とても美味で喜んで頂いた。

くモイモイ食堂>14:00~

- ・小出さんに ホテル代・マイクロバスチャーター代・通訳代・乗船代等経費の支払い をする。(1 班は1 人、565\$)
- ・平出さんへ 昼食代・ドライバーへの心付けとして 24\$支払う。
- ・近藤さん、杉浦さんは回復して元気になった。浦野はまだ全快ではない。

(午後) ホテルに帰って帰国準備

シェムリアップ空港 → バンコク空港 → 中部国際空港(解散) 20:45 (TG2591) 21:55 00:05(TG644) 7:30